

第三節、ランバスの理想を受け継いで	85
第三項、伝統の背景をなす	
第二項、西宮の上ヶ原時代	82
第一項、神戸の原田の森時代	79
第二節、ランバスの理想を受け継いで	
↳神学教育を中心に据えて	
第一節、関西学院とランバス	71
第三章、理想郷・関西学院の幕開け	70
第三項、奇跡の大分ソバイバル	67

第四項、もう一つの拠点・広島	38
宣教活動	34
第二章、我が国での宣教の足跡	41
第一節、ランバスリーグと呼ばれる	
五つの学校	42
第二節、日本滞在中に創設された	
十三の教会	54
第三節、宣教の仲間たちとその逸話	
第一項、先駆者たちの活躍	61
第二項、信者たちの結束	65

関西学院を創った人たち

87

第四章、ランバスの思想と功績

92

第一節、ランバスの宣教原則

93

第二節、エキキュメニカル運動

第一項、草創期のエキキュメニカル

運動とランバス

94

第二項、日本メソジスト教会の設立

96

第三節、日本・世界に残したもの

第一項、ランバスの死を悼んで

100

第二項、世界中で受け継がれる

ランバスの遺志

106

第四節、宣教の中心に教育を

111

おわりに

117

第二節	第一節	第二章	第三節	第二節	第一節	第一章	はじめに	目次
狹義の御判物書立の	桐守所かり差し出したに	御判物帖の作業台帳の性格	成立時期	御判物帖について	嚴島文書について	御判物帖とは何か		
								頁
	41	40	25	18	10	6	1	

啓明学院中学校・高等学校

「嚴島文書」の「御判物帖」は どのようにして 手鑑に仕立てられたのか



3年B組 37番 湊 柚夏

